

JGN II イベント利用報告書

イベント番号(イベント-114)

提出日2006年 03月 13日

(1) イベント名

GMPLS相互接続性検証実験

(2) イベント概要

目的

けいはんなオープンラボ相互接続WGにおいて相互接続性検証実験を行うため。

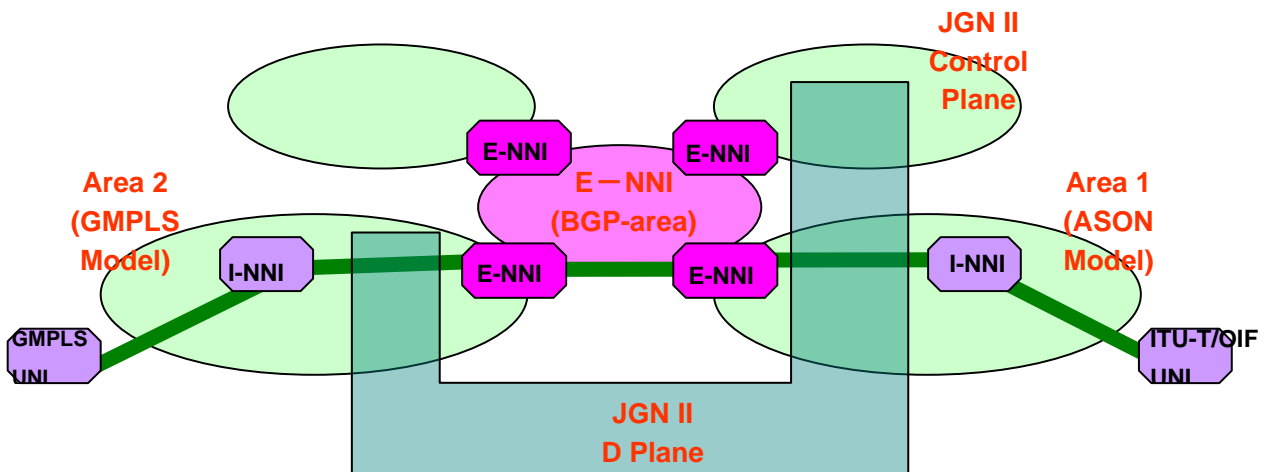
内容

JGN2を用いてけいはんなセンター、大手町、小金井間にマルチキャリア環境を構築した。さらにNTT研究所、KDDI研究所、JGN2ともに相互接続し、GMPLSの相互接続性を検証した。キャリア間接続にはNICTが開発したE-NNIノードのプロトタイプを用いた。構成したキャリアにはIETFモデルおよび、ASONモデルの2種類のネットワークモデルを用意し、E-NNIノードの変換機能を検証した。

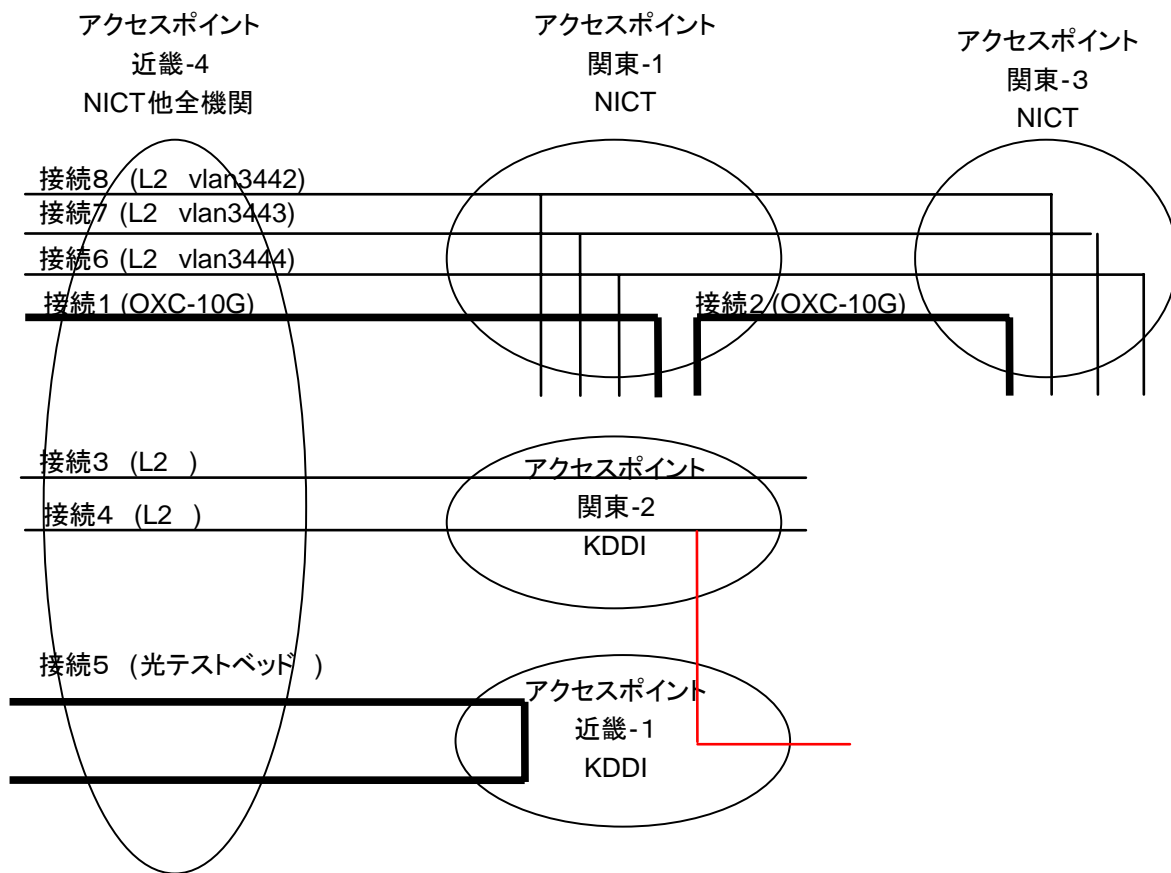
実験結果について OFC2006 の PDP として発表した。

実験期間は2006年1月23日～1月27日

および2006年2月19日～2月23日



(3) JGN2利用の概要



(4) イベント参加人数

公開イベントではないため、実験関係者以外の出席者はなし。

実験関係者の総数

1月実験時20名

2月実験時10名

(5) 実施の評価等

GMPLSプロトコルによるキャリア間をまたがったのパスの生成、開放を行った。BGPを拡張したプロトコルによりキャリア間に必要な到達性情報が伝達されることを確認した。またIETFモデルとOIFモデルの変換により異なるネットワークモデル間での接続が確立することを確認した。

(7) 開催模様 (実験時)

写真 1

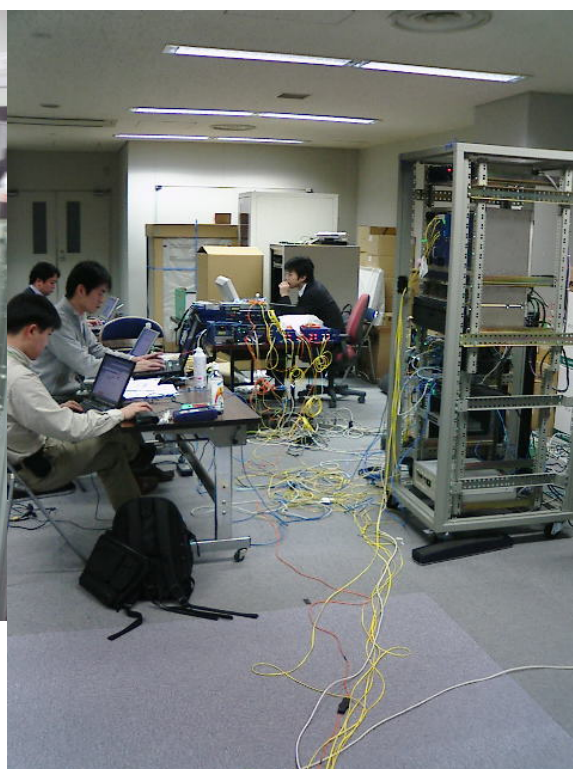


写真 2